



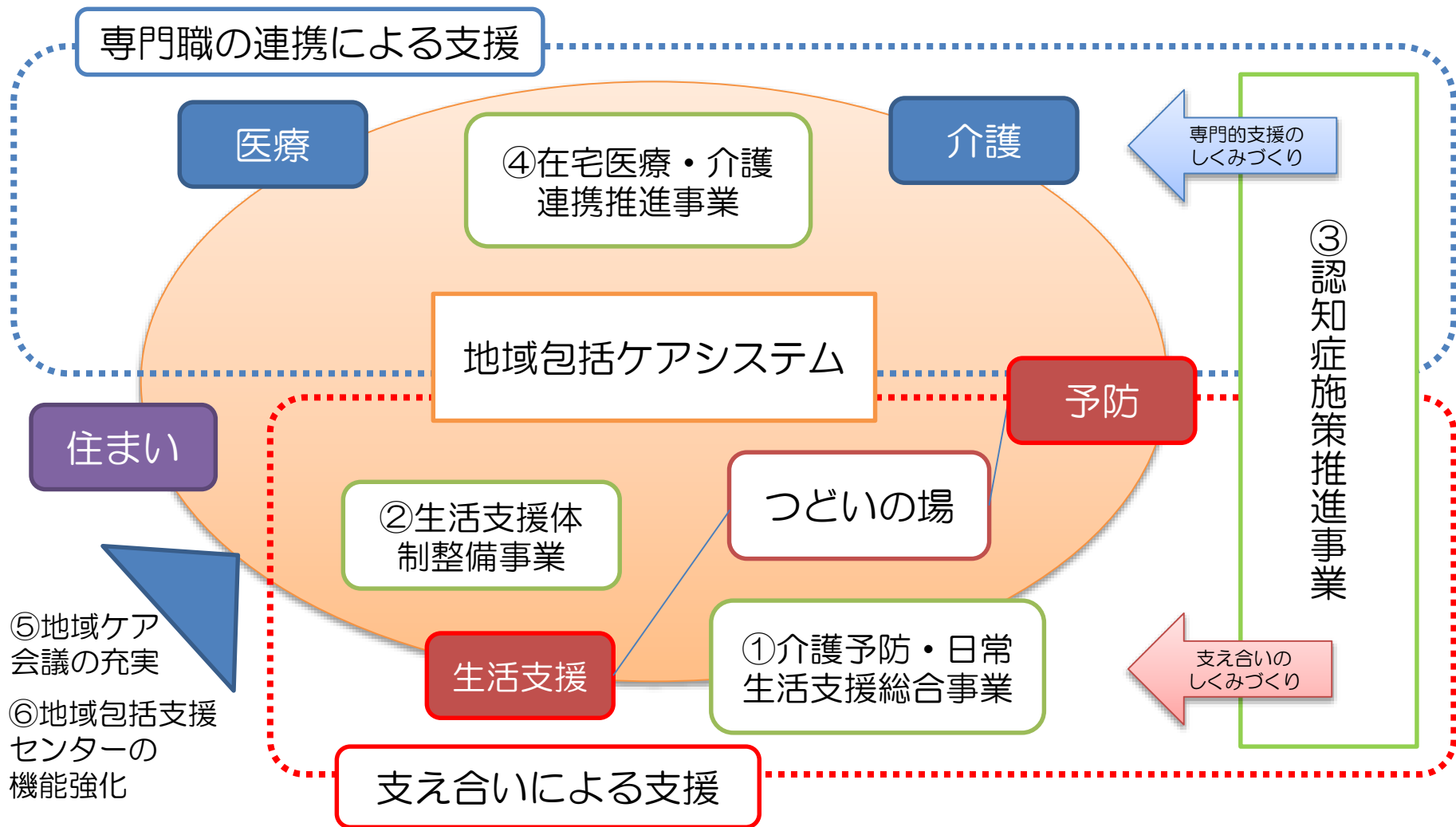
平成29年度第2回 日進市地域包括ケア検討会議

(1) 地域包括ケアシステム構築に向けた取組みについて

平成29年9月25日
日進市地域福祉課



日進市の地域包括ケアシステム





①介護予防・日常生活支援総合事業



日進市の高齢化等について



【統計数値】

平成29年9月1日時点

総人口：89,487名

高齢者人口：17,678名、高齢化率：19.8%

①前期高齢者：9,321名（10.4%）、②後期高齢者：8,357名（9.3%）

【要介護等認定者数】※第2号被保険者含む

区分	人数	構成比
要支援1	404名	15.3%
要支援2	459名	17.4%
小計	863名	32.6%
要介護1	510名	19.3%
要介護2	438名	16.6%
要介護3	293名	11.1%
要介護4	283名	10.7%
要介護5	257名	9.7%
小計	1,781名	67.4%
合計	2,644名	100.0%



【総合事業対象者】

区分	人数	移行率
要支援1	404名	100.0%
要支援2	459名	100.0%
小計	863名	100.0%
事業対象者	84名	—
合計	947名	—

【要支援1・2】

新規（平成28年10月1日以降申請分）

更新（平成28年10月～8月更新分）

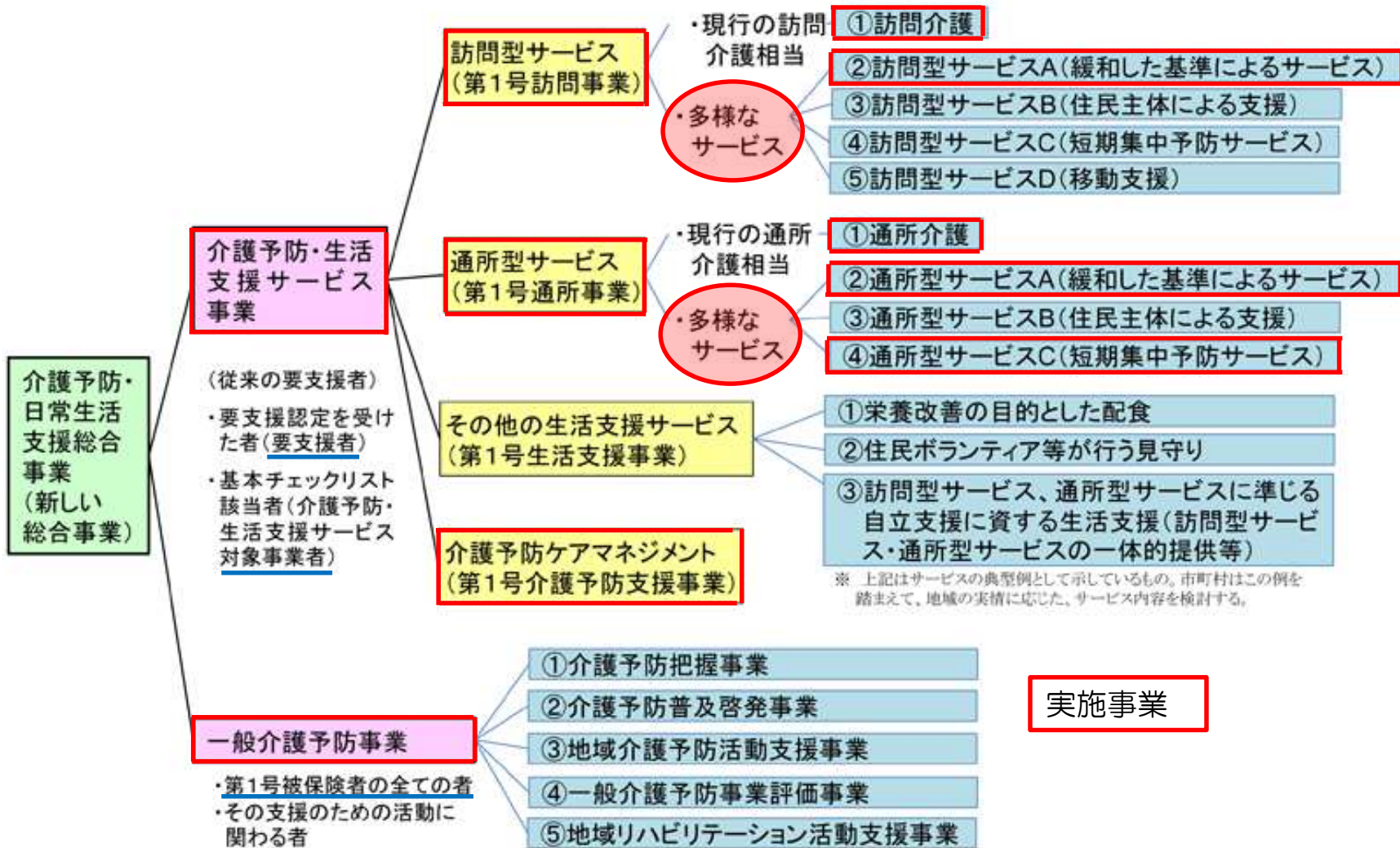
※従来の要支援者は全て移行

【事業対象者】

新規（平成29年10月1日以降申請分）



①介護予防・日常生活支援総合事業について



出典「介護予防・日常生活支援総合事業ガイドライン」



訪問型サービスA（基準緩和型）



(1) 指定状況

平成29年9月1日時点

類型	事業所名	所在地	指定年月日
訪問型サービスA (8事業所)	①ヘルパーサービスあんじゅの森	日進市(岩崎町)	平成28年10月1日
	②あい工房ヘルパーステーション	日進市(蟹甲町)	
	③健やかネットワーク	日進市(岩崎台)	
	④なの花訪問ケア	名古屋市(名東区)	
	⑤サンライフヘルパーステーション	日進市(米野木町)	平成29年1月1日
	⑥ヘルパーステーション さくらの家	日進市(岩崎町)	平成29年3月1日
	⑦もみの木訪問介護事業所	東郷町(春木)	平成29年5月1日
	⑧ファミリア赤池ヘルパーステーション	日進市(浅田町)	平成29年6月1日
	⑨日進ホーム訪問介護事業所	日進市(浅田町)	平成29年9月1日

(2) 生活支援サポーター養成講座

年度	対象	開催回数	養成者数
平成28年度	訪問型サービスA事業所に従事者する予定の方	2回	20名
平成29年度	上記に加え一般対象にも拡大	1回	22名
合計	—	3回	42名



通所型サービスA（基準緩和型）



(1) 指定状況

平成29年9月1日時点

類型	事業所名	所在地	指定年月日
通所型サービスA (11事業所)	①デイサービスさくら100	日進市(岩崎町)	平成28年10月1日
	②元気デイ はじめの一步	日進市(東山)	
	③デイサービスさかえ	日進市(浅田町)	
	④あい工房	日進市(蟹甲町)	
	⑤デイサービス なごみの家	日進市(折戸町)	平成29年3月1日
	⑥デイサービス パワリハ香久山	日進市(香久山)	
	⑦デイサービスはなのき 日進	日進市(北新町)	
	⑧デイサービス ファミリア赤池	日進市(浅田町)	平成29年6月1日
	⑨アクポデイサービス日進竹の山	日進市(竹の山)	平成29年7月1日
	⑩デイサービス 千日草	名古屋市(天白区)	
	⑪リハビリ康センター	名古屋市(天白区)	
	⑫日進ホーム通所介護事業所	日進市(浅田町)	平成29年9月1日



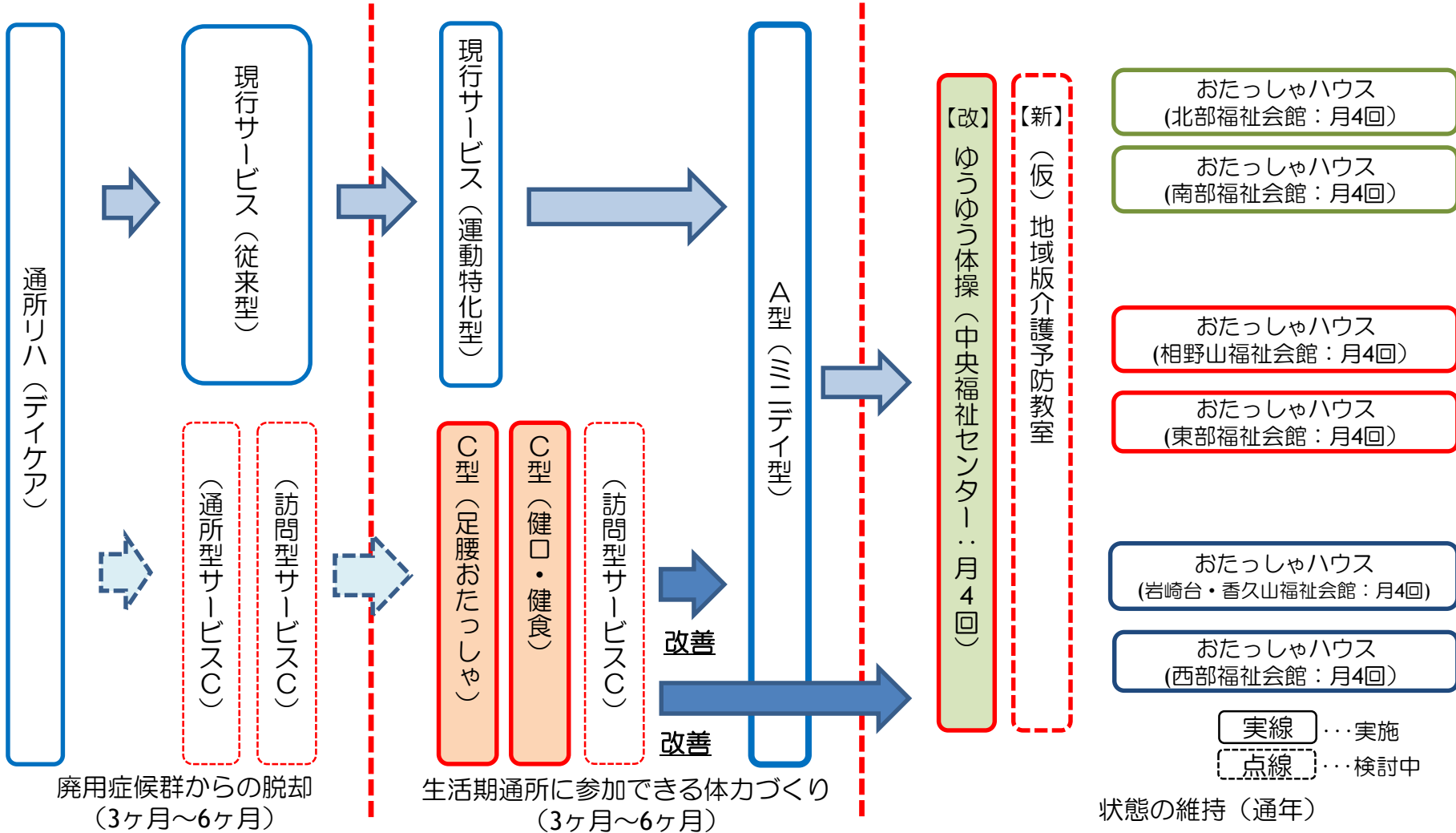
要支援者等の改善イメージ（通所サービス）



【集中介入期】

【回復期】

【生活期】





通所型サービスC（足腰おたっしゃクラブ）



（1）足腰おたっしゃクラブ（運動器の機能向上事業）

理学療法士指導による健康講座、個別運動指導・集団運動指導を行う教室で、1教室3ヶ月（全12回）で構成し、最長2教室（6ヶ月）で生活機能の改善を図ります。

＜平成28年度・29年度上半期＞

①日進ホーム教室

日 程：①-1：平成28年10月6日～同年12月29日

①-2：平成29年 1月5日～同年 3月23日

②-1：平成29年 4月6日～同年 6月29日

②-2：平成29年 7月6日～同年 9月21日

対 象：①事業対象者、②要支援者・事業対象者

参加者：①新規20名（継続18名）、②新規15名（継続11名）

会 場：日進ホーム

②愛泉会教室

日 程：①-1新規：平成29年1月10日～同年3月21日

①-2継続：平成29年4月 4日～同年6月20日

②-1新規：平成29年7月 4日～同年9月26日

対 象：①②要支援者・事業対象者、

参加者：①新規19名（継続15名）、②新規14名

会 場：①日進市保健センター西館、②日進市中央福祉センター等



平行棒を取り入れた機能訓練の様子



通所型サービスC（健口健食元気クラブ）



（2）健口健食元気クラブ（栄養・口腔機能向上事業）

管理栄養士や歯科衛生士指導による栄養・口腔機能改善に関する健康指導と運動メニューによる6ヶ月間（全10回）の教室で、生活機能の改善を図ります。

<平成28年度>

①名古屋学芸大学

日 程：平成28年10月28日～平成29年3月24日

対 象：事業対象者

参加者：9名

会 場：日進市民会館



栄養管理に関する講座の様子

<平成29年度上半期>

①名古屋学芸大学

日 程：平成29年4月28日～同年9月8日

対 象：要支援者、事業対象者

参加者：13名

会 場：名古屋学芸大学6号館

【教室概要】

項目	講数	講師
測定・評価等	3	管理栄養士 歯科衛生士
栄養メニュー	3	
口腔メニュー		
運動メニュー	3	健康運動指導士
音楽療法メニュー	1	音楽療法士



一般介護予防事業（ゆうゆう体操教室）



（3）ゆうゆう体操教室（運動器の機能向上事業）

理学療法士や愛知県介護予防リーダー講師による体操教室で、運動器の機能向上・維持を図ります。

＜平成29年度上半期＞

日 程：原則、毎月第1～4金曜日 午前10時から11時頃

対 象：日進市在住の高齢者

登録者：72名（平成29年9月15日現在）

会 場：日進市中央福祉センター多機能室

講 師：①1週目・・・理学療法士（リハメール日進）

②2週目・・・介護予防リーダー（中部圏域）

③3週目・・・介護予防リーダー（東部圏域）

④4週目・・・介護予防リーダー（西部圏域）

内 容：準備体操（約5分）：にっしん体操（ゆったり版）

共通メニュー（約30分）：ストレッチ・軽運動メニュー

休 憩（約5分）

独自メニュー（約10分）：棒体操、認知症予防メニュー等



ゆうゆう体操の様子

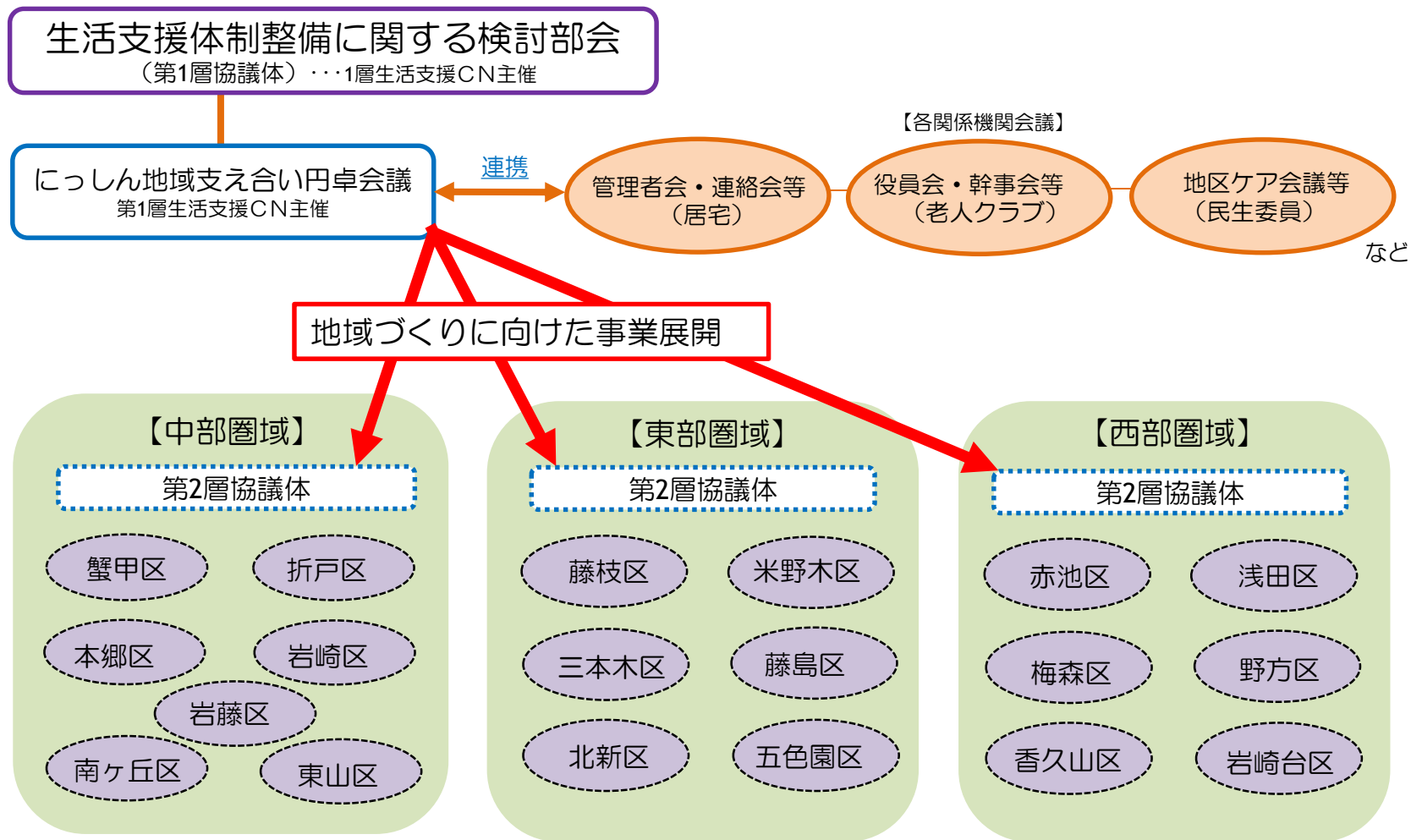


- ②生活支援体制整備事業
- ③認知症施策推進事業
- ④在宅医療・介護連携推進事業



②生活支援体制整備事業について

—事業推進に向けた展開イメージ—





②生活支援体制整備事業について

—各行政区へのアプローチについて—



<平成29年度上半期>

〇にっしん地域支え合い円卓会議—地域の支え合いに関する講演会—
地域関係者を対象に今後の地域における支え合いについて勉強会を開催。

①内 容

- ・日進市における生活支援体制整備事業について（日進市）
- ・講演『目指す地域像の実現に向けた地域の地盤づくり
～地域におけるそれぞれの役割～』
講師：長瀬純治氏（公益財団法人さわやか福祉財団）

②日 程：平成29年7月29日（土）

③参加者：70名

行 政：日進市地域福祉課、日進市社会福祉協議会
地域包括支援センター
生活支援コーディネーター（第1層・第2層）

行政区：区長、自治会長、民生委員、老人クラブ役員等
（※19行政区のうち14行政区参加）



講演会の様子

<平成29年度下半期（予定）>

- ・にっしん地域支え合い円卓会議（各圏域版）の開催
- ・にっしん幸せまちづくりプラン行政区地域座談会の開催



③認知症施策推進事業について

—支援者育成・家族介護支援—



○認知症サポーター養成講座（平成29年9月1日時点）

①今年度受講者数：10団体・116名 ②認知症サポーター数：5,485名（延べ数）

【一般向け講座】

個人での参加希望者への講座として、認知症サポーター養成講座を開催。

①日程：平成29年6月22日 ②会場：日進市中央福祉センター

③参加者：29名 ④講師：日進市中部地域包括支援センター職員



○認知症家族交流会

認知症のご家族を介護されている方を対象に、介護知識の取得や仲間づくりを目的に開催。

①日程：毎月第2水曜日 午後1時30分～同3時30分

②会場：日進市中央福祉センター

③参加者数：延べ41名（平成29年4月～9月）

④運営：認知症の人と家族の会愛知県支部スタッフ

○認知症家族支援プログラム

認知症のご家族を介護されている方を対象に、介護知識の取得や仲間づくりを目的に開催。

①日程：平成29年10月3日～平成30年2月6日（全6回講座）

②会場：日進市中央福祉センター

③講師：認知症の人と家族の会愛知県支部スタッフ等

⇒居宅介護支援事業所等連絡会（平成29年8月0日）にて、介護支援専門員等を対象に認知症家族支援に係る勉強会を開催。当講座の周知・勧奨を依頼。



④在宅医療・介護連携推進事業について

－（カ）医療・介護関係者の研修－



<平成29年度上半期>

○在宅医療・介護連携多職種連携研修

医療および介護関係者を対象に、今後の在宅医療・介護連携に向けた第3回研修会を開催。

①内 容：講演『在宅ケアにおいてなぜ多職種連携が必要なのか』

講師：和田忠志氏（国立長寿医療研究センター在宅連携医療部所属、
千葉県松戸市「いらはら診療所」在宅医療部長）

意見交換「在宅医療を推進する上での課題とその解決策」

②日 程：平成29年7月30日（日）

③参加者：27名（医療関係者：18名、介護関係者：9名）

【参考：平成28年度】

<第1回>①内容：講演『在宅医療が果たすべき役割』

グループ討論：認知症支援の課題とその解決策

②日程：平成29年2月15日(水) ③参加者：51名

<第2回>①内容：講演『在宅医療における知っておくべき報酬や制度』

グループ討論：訪問診療の課題とその解決策

②日程：平成29年4月30日(日) ③参加者：31名



第3回研修会の様子